

		チェック項目	はい	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		5	身体を動かす活動時等、内容によってはスペースが狭いと感じる時がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	5		配置できている。
	3	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5	玄関前の階段は雨の日など、滑らないように手を添えたり、必ず一緒に降りる様にしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	当日の活動内容の振り返りを行い、改善点や報告等を職員全員で話し合いを行う様にしている。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		
	6	この自己評価結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	5		ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		内部研修・外部研修と職員の資質向上の為、参加の機会を増やせるように取り組んでいる。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	2	3	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	利用契約時に、さらに具体的な状況の聞き取りが出来る様にアセスメントの内容を検討していく。

適切な支援提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		子ども達が楽しく療育を受けられる様に様々な案をチームで立案し内容を話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5		毎日の自立課題に加え、日々違う個別課題を行い、子ども達が楽しく学べる様に工夫し提供している。飽きが来ないように様々なプログラムの工夫をスタッフ全員で立案している。チームで考え工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	3	2	児童毎の課題、ニーズに合わせた個別活動や集団活動を取り入れている。集団活動は主に休日に取り入れ、個別活動は毎日行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		必ず行う。支援内容、おやつ、送迎など子ども達に関わることは全て確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	モニタリングは共有する様にして、プラスの意見は常に発言しより良い計画立案に繋げている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	2人以上参画し、漏れがないようにしている。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5		決められた担当以外に私が勤務の場合は必ず確認をしている。 子どもの状況がしっかりと理解できているスタッフが参画している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	対象者はいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	何かあった時は、必ず連絡を入れ、相互理解に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	対象者がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けいるか	5		必要に応じて、専門機関と連携をとる様に努めている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	コロナ禍でなかなか交流が難しい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	必要に応じ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	送迎時や電話での相談等にて対応を行っている。
	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		相談があった際には、的確に支援、助言が出来るスタッフが迅速に対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	コロナの為、実施できていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		ブログやお便りを作成し、情報をわかりやすく発信している。
	35	個人情報に十分配慮しているか	5		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	コロナ禍で地域交流が難しい。地域のイベント等が開催される際は、安全面に配慮し積極的に参加できるように情報収集等に努めている。
非常時等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	2	消防訓練は年2回実施している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		虐待の研修を受講し、虐待防止チェックを行っている。

の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	2	3	現在は身体拘束の該当児童がいないが、研修等に参加をし、適した対応が出来る様に努めている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	アセスメント等で聞き取りを行い、随時対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		事例が起きた際には迅速にスタッフ間で共有し作成している。